

2014年度 後期		リフレクションペーパー					
学科名	電気通信工学科						
科目名	電機設計・製図						
科目区分	専門科目	単位数	2単位	開講時期	4年後期		
必修・選択の別	選択科目(組込みシステムコース)／選択必修科目(電気エネルギーコース)／選択科目(情報システムコース)						
担当者	松崎 隆哲						
授業の到達目標(シラバスから)	<p>学習・教育目標である「電気・電子・通信技術者が遭遇する課題を専門的知識と技術を駆使して探求し、組み立て、解決する。」に向け、次の項目を到達目標とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第三角法で図面が描ける。(B1) ・機械部品の製作図面が読め、簡単な製作図面が描ける。(B2) ・電気機器の設計法を理解し、単相変圧器の設計ができる。(A1,C3) ・電気図面が読め、屋内配線図、高圧受電設備の接続図、電動機の展開接続図が描ける。(B2) 						
日程と内容	9/16 導入講義、設計と製図 9/30 製図基礎 線と文字、図記号 10/7 製図基礎 投影図、平面図形 10/14 製作図 製作図の説明 10/21 機械要素 ネジ、ボルト、ナット、キー 11/4 機械要素 軸受、歯車、ばね 11/11 電気機器 変圧器 11/18 電気機器 変圧器2 11/25 電気機器 変圧器の設計 12/2 電気配線図 12/6 屋内配線図 12/9 自家用変電設備 12/16 シーケンス制御設備 1/13 電子機器 1/20 まとめ						
成績評価基準	定期試験			実技			
	臨時試験			部外評価			
	報告書・レポート			プレゼンテーション			
	課題	70%		計			100%
	演習	30%					
授業到達目標の達成度	授業内容はおおむね達成することができた。						
反省点	授業担当初年度であったことから、演習や課題の内容や量が多少多かった回があったので、来年度はその点を改善していきたい。						
来年度の計画	4年生の科目であり、授業に出てこれられない学生もいることから、演習や課題主体の授業方針は踏襲したいと考えているが、演習課題については見直すことを計画している。						
授業評価アンケートに対するコメント	実習科目であり授業内容についての学習が必要でないことから、学生の満足度はおおむね良いようで、総合評価は8.7点であった。						
履修登録者数	25名	定期試験 受験者数	21名	合格者数	20名	合格率	95%